



日高山脈博物館だより

HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

通算 第18号 2013.2.

日高山脈自然体験隊「スノーシューハイク」開催します！

日高の冬の自然を観察します。プロ写真家による、写真の撮り方のアドバイスも。日高山脈自然体験隊での事業です。日高山脈博物館の今年度最後の事業になります。

雪のつもった冬の森林を、スノーシューをはいて散策し、夏とは違う自然観察を行ないます。また、講師（自然写真家）による、自然写真の撮り方のワンポイント講座もありますので、カメラ（デジタルカメラ等）の持参をおすすめします。

日時：3月10日（日）9時～13時

場所：日高山脈博物館に集合

講師：石黒 誠 先生（自然写真家）

対象：小学生以上（低学年は保護者同伴）

締切：3月6日（水）

持ち物：野外活動の服装、飲み物、タオル、カメラ（デジタルカメラ可能）



スノーシューとは…

雪の上を楽に歩くための雪上歩行具のひとつ。「西洋かんじき」とも呼ばれています。登山用、ウォーキング用等さまざまなタイプがあります。ワカンにくらべて大きく長いので、浮力が大きいですが、重さもありません。



蛇紋岩 ～ 今年の干支の石 ～

今年の干支は、巳。蛇です。それにちなむ日高の石として、「蛇紋岩」を紹介します。

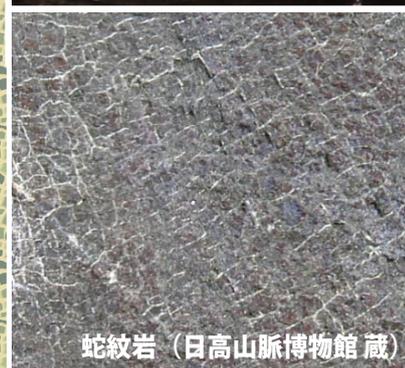
蛇紋岩は、地下深くで、かんらん岩が水と反応してできる岩石です。かんらん岩のあるところに蛇紋岩もあり、地下から地上に上昇してくる過程で、クロム鉄鉱やアオトラ石などの、さまざまな地球内部で形成される岩石を、地上まで運んできていると考えられています。

蛇紋岩の名前の由来は、その表面の模様にあります。岩石の表面の模様や光沢の具合が、蛇のうろこや体表そっくりに見えることから名付けられました。蛇紋岩は、英語でも“Serpentinite”（サーペンティナイト）といいます（Serpent は、蛇という意味）。まさに「蛇のような石」ですね。

さらに、蛇紋岩は、人間に対していろいろな恵みをもたらしてくれます。これについては、またの機会にお話します。



蛇紋岩（日高山脈博物館蔵）



蛇紋岩（日高山脈博物館蔵）